

第 34 回 大阪市人権施策推進審議会 会議要旨

- 1 日 時 平成 29 年 2 月 22 日 (水) 午後 3 時 ~ 5 時
- 2 場 所 市役所地下 1 階 第 11 共通会議室
- 3 出席者
(審議会委員)
 - ・伊藤良夏 ・大前藍子 ・川嶋広稔 ・鈴木暁子 ・辻川松子
 - ・(会長)中井伊都子 ・中川さゆり ・西田芳正 ・堀野ひろこ
 - ・前田修身 ・村木真紀(事務局)
 - ・吉村市民局理事 ・平澤ダイバーシティ推進室長 ・藪中人権企画課長
 - ・柴田多文化共生担当課長 ・吉岡共生社会づくり支援担当課長
 - ・藤田人権啓発・相談センター所長 ・辻井人権企画課長代理
 - ・森人権啓発・相談センター副所長 ・中井人権企画課担当係長
- 4 議 題
 - 1 会長及び会長代理の選任について
 - 2 大阪市人権行政推進計画に基づく平成 28 年度の取組状況について
 - (1) 「人権が尊重されるまち」指標(平成 28 年度版)(案)について
 - (2) 人権啓発の取組みについて
 - (3) 人権相談の取組みについて
 - (4) 多文化共生の取組みについて
 - (5) L G B T などの性的少数者にかかる取組みについて
 - 3 その他
 - (1) 犯罪被害者等支援の取組みについて
 - (2) 部落差別の解消の推進に関する法律について
 - (3) その他
- 5 要 旨
 - (1) 平成 28 年 11 月の委員委嘱後、初めての審議会であるため会長の選任を行い、委員の互選により前会長代理の中井伊都子委員が選任された。会長代理には、中井会長より山西美明委員が指名された。
 - (2) 「人権が尊重されるまち」指標(平成 28 年度版)案の概要について説明した。委員から、基本指標とその他指標の関係性、また意識調査による「まち」指標と客観数値を示している指標の併用についての意見や市の人権施策はどの程度あり、ど

のような基準で指標が選ばれたのかなどについて質問を受けた。

- (3) 平成 28 年度の人権啓発、人権相談の取組みについて説明した。委員から、人権啓発・相談センター事業と地域における人権啓発推進員との連携について、また人権啓発推進員の育成事業の研修や人権情報誌のテーマ選定について質問を受けた。
- (4) 多文化共生の取組みについて説明した。委員から、民族学級の多文化共生施策での位置づけについての質問、またそこで生じる人権に関する課題は多いのでしっかり施策反映されたいとの意見が出された。また、こどもの居場所づくりの取組みが活発になってきているが、外国にルーツを持つこどもの支援など、地域特性にあった取組みとの連携も強化されたいとの意見が出された。
- (5) L G B T などの性的少数者にかかる取組みについて説明した。委員より、これまでの取組みについて評価を受けると同時に、今後さらに取組みを強化されたいとの意見が出された。
- (6) 犯罪被害者等支援の取組みについて、部落差別の解消の推進に関する法律について、大阪市ヘイトスピーチへの対処に関する条例の経過及び概要について一括して説明をした。委員からは、犯罪被害者等支援ナビゲーションについて、予防措置は含まないのかとの質問や地域ごとに個別に行われている取組みをつなげていく人権施策が必要などの意見が出された。

6 会議資料

- 資料 1 - 1 大阪市人権尊重の社会づくり条例
- 資料 1 - 2 大阪市人権施策推進審議会規則
- 資料 2 - (1) 「人権が尊重されるまち」指標（平成 28 年度版）(案)
- 資料 2 - (2) 平成 28 年度 大阪市人権啓発・相談センターにおける啓発事業の取組みについて
- 資料 2 - (3) 大阪市人権啓発・相談センターにおける人権相談の取組みについて
- 資料 2 - (4) - 1 大阪市の外国人住民数の推移、過去 5 年間国籍別外国人住民数推移、大阪市各区における外国人住民の増加率（過去 5 年）および比率、大阪市外国人住民国籍別区別人員数
- 資料 2 - (4) - 2 多文化共生にかかる区・局室における特徴的な取組み
- 資料 2 - (4) - 3 平成 28 年度 多文化共生の取組みについて（市民局事業）
- 資料 2 - (4) - 4 平成 28 年度 多文化共生施策にかかる有識者意見聴取の概要
- 資料 2 - (5) 大阪市における L G B T 支援の取組状況について
- 資料 3 - (1) 大阪市犯罪被害者等支援ナビゲーション
～支援施策のさらなる推進に向けて～（Ver.1.0）
- 資料 3 - (2) 部落差別の解消の推進に関する法律
- 資料 3 - (3) 大阪市ヘイトスピーチへの対処に関する条例 経過・概要